

【教育目標】  
人間尊重  
自己実現  
心身の健康

# 小園中だより

TEL.06(6493)0280 <http://cen-web/school/j22/index.html>

令和2年度  
6月1日  
(月)  
第3号

新型コロナウイルス感染拡大により、多くの方が亡くなり、今なお入院、治療されている方がたくさんおられます。ここに謹んでお悔やみとお見舞い申し上げます。兵庫県の緊急事態宣言は、5月21日に解除されました。しかし、私たちは、しばらくは感染予防に努めていくことで、第2波、第3波の感染拡大を防いでいかなければなりません。

6月に入り、すでに1学期も半ば過ぎ、3ヶ月ぶりにやっと臨時休業が終了しました。本日6月1日(月)から学校が再開しました。本日から2週間は、教室内の生徒の人数を制限する分散登校とします。この期間は、生徒たちが学校や生活習慣に馴染む期間とします。3週目以降は通常授業になる予定です。なお、学校再開後も今後の感染状況等の中で変更する場合がありますのでご了承ください。

## 【今のこの時代を「君たちはどう生きるか」】

原作吉野源三郎の「君たちはどう生きるか」は、今ではもう良くご存知の作品になりました。内容は、中学2年生の「コペル君」が学校の友人や「叔父さん」とのふれあいの中で成長していく物語です。特に、叔父さんの書いたノートには、生徒の皆さんにとって、とてもためになる言葉がたくさんこめられています。この本は、1937年、今から83年も前に書かれた作品です。しかし、この作品の中にこめられているメッセージは、今の世界情勢、時代だからこそ大切にしていかなければならない素晴らしいものです。「僕は、すべての人がおたがいによい友だちであるような、そういう世の中が来なければいけないと思います。人類は今まで進歩して来たのですから、きっと今にそういう世の中に行きつくだろうと思います。そして僕は、それに役立つような人間になりたいと思います。」「人間というものがあるとしても自分を中心としてものを見たり考えたりするという性質を持っている。」「たいがいの人が手前勝手な考え方におちいって、ものの真相がわからなくなり、自分につごうのよいことだけを見ていこうとするものなんだ。」「自分ばかりを中心にして、ものごとを判断していくと、世の中のほんとうのことも、ついに知ることができなってしまう。」「言われたとおりに行動し、教えられたとおりに生きていこうとするならば、いつまでたっても一人前の人間にはなれない。」「(君たちはどう生きるか・吉野源三郎全集1より)この作品では、今日の不安な世の中をどう生き抜いて行くのか、「自分の頭でよく考えることの大切さ」「人類がみな平和に生きることの大切さ」を教えてくれているように感じました。漫画版もあり、皆さんにも是非とも読んでもらいたい一冊です。



## 【気持ちしずめて深呼吸を】

新型コロナウイルスの感染流行が、様々な生活スタイルの大きな変化をもたらしました。家族と過ごす時間が増えた一方、外出自粛や先行きへの不安からストレスもたまりがちになります。専門家の先生は家族関係を良好に保つために、「言いたいことをため込まないことも、心と体を守ることにつながる」「特に怒りを感じたらまず6秒間やり過ぎて、ゆっくり深呼吸したり、その場を離れたりして気持ちを静めることが最初にできること」だといわれています。自分の感情にまかせずに、言い方やタイミングを工夫して伝えると、相手も反発せずに聞き入れやすくなるといいます。また「つい手が出てしまう人は、相手が怒らせると考えがち。怒っているのは自分。何かのせいにしてはいけない」疲れたら休むことや周囲のねぎらいも大切」と強調しています。これから段階的に自粛要請も解除されて行きますが、すぐには以前と同じ生活には戻らないでしょう。学校も再開しましたが同じです。1人ひとりが自分の感情をしっかりコントロールして、心と体を守っていきましょう。

## 【油断せず感染予防に】

今は、まだまだ我慢の時、三つの「密」を避け、手洗いとマスクを着用しての咳エチケットは、私たちにできる最低限の予防方法です。みんなでしっかり感染予防しましょう。家庭生活においては、・免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事を心がけましょう。・早寝、早起き等を心がけ、生活リズムを整えましょう。・外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前、トイレの後など、石けんでの手洗いをこまめに行いましょう。・咳などの症状がある場合は、咳エチケット(裏面参照)を行いましょう。・家庭内で感染を広げないよう、換気や消毒を行いましょう。・登校前に、検温と風邪症状の確認をしましょう。発熱(体温が37.5度以上)等風邪症状(咳、息苦しさ、倦怠感、のどの痛み、鼻水、鼻づまり、味覚・嗅覚の異常、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔吐等平常と異なる症状等)がある場合は、学校に連絡の上、登校を控えましょう。・休日を含め、毎身体温と健康状態を健康観察記録表に記入し、登校の際に学校に提出しましょう。また、徐々に暑くなってきました。暑さにまだ身体も慣れていないので、熱中症もかかりやすくなります。ご家庭に置かれましても、こまめに水分摂取し、しっかり各自で予防していきましょう。

## 【はじめてのPTA総会書面審議に、ご協力ありがとうございました】

学校再開に向けて、手に入れ難くなっている手のアルコール消毒液等をPTA役員の方々が、準備してくださいました。6月から授業が再開されますので、感染予防対策に活用いたします。ありがとうございます。また、臨時休校中ではごさいましたが、PTA総会書面審議にご理解、ご協力いただきありがとうございます。審議の結果、新しい組織や活動方針、予算が決まり、令和2年度のPTA活動がスタートします。新役員、委員の皆さまには、これまでと同様に本校教育活動にご理解とご協力をいただけるようお願い申し上げます。新型コロナウイルス感染拡大で不安な社会状況が続く中、各ご家庭と学校がこれまで以上に意思疎通を深めることで、学校、家庭での子どもたちの不安を解消していく必要があると思います。これからも難しい事がたくさんあるとは思いますが、学校といたしましては、これから「子どもたちが安心して通うことができる学校」という保護者、地域の方々と同じ願いのもとに、尽力してまいりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。学校が再開される中、保護者の皆様には、わが子を多面的に見ていただきたいと願います。子どもたちには、家庭での顔、授業中の顔、休み時間や放課後の顔、すなわち「親・先生・友だちに見せる顔」があり、それぞれ異なる場合が多いです。教師と保護者は、その一面だけを見て幻惑させられたり、対立することなく、お互いに見えない部分について連携し補い合い、子どもの全体像を捉えていくことが大切であると思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 【分散登校を実施しました】

5月19日～21日、26日～28日は、久しぶりの登校日でした。生徒たちは友だちといっしょに元気に登校できました。各学年とも、課題の提出やプリントの配布、運動の学習をしました。家庭で読書をするため、図書室で本を借りる生徒もいました。1年生はまだ数回目の登校ということもあり、緊張している様子でした。1年生の先生は、クイズをしながら自己紹介をしていました。特別支援学級では体育館でバドミントンをして、とても楽しくすごしました。生徒たちは学校再開がとても待ち遠しいようにみえました。



